

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 21 年 2 月 19 日 (2009.2.19)

【公表番号】特表 2008-526309 (P2008-526309A)

【公表日】平成 20 年 7 月 24 日 (2008.7.24)

【年通号数】公開・登録公報 2008-029

【出願番号】特願 2007-549488 (P2007-549488)

【国際特許分類】

A 4 5 D 44/00 (2006.01)

A 6 1 K 8/81 (2006.01)

A 6 1 K 8/92 (2006.01)

A 6 1 K 8/02 (2006.01)

A 6 1 Q 19/10 (2006.01)

【F I】

A 4 5 D 44/00 Z

A 6 1 K 8/81

A 6 1 K 8/92

A 6 1 K 8/02

A 6 1 Q 19/10

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 12 月 12 日 (2008.12.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

熱可塑性ドメインのマトリックスがフィブリルによって相互連結された結晶性熱可塑性材料と前記ドメイン間に存在し前記熱可塑性材料と混和性がある固体希釈剤とからなるくしゃくしゃに丸くなる能力を有する層、および、熱可塑性材料と希釈剤とからなる少なくとも 1 つの第 2 の外側微多孔質層を有する吸油性多孔質共押出フィルム基材を備える、使用者の皮膚又は毛髪を清拭するのに適した吸油ワイプであって、該ワイプは油をのせると透明度又は色が変化し、10×10cm のワイプの場合、3.0cm 以下にくしゃくしゃに丸めることが可能なワイプ。

【請求項 2】

両方の層の熱可塑性材料がポリオレフィンである、請求項 1 に記載の吸油ワイプ。

【請求項 3】

前記くしゃくしゃに丸くなる能力を有する層が、

(a) ポリオレフィン 25～75 質量%、および

(b) 固体希釈剤 25～75 質量%、

を含む、請求項 2 に記載の吸油ワイプ。